

## 🍀 新規個人会員入会のご案内 🍀 (会員継続と増口のお願い)

三重県人権教育研究協議会は、三重の人権教育推進、人権文化あふれるまちづくりをすすめる協議体として、取組を進めています。三重県人教の活動は個人会員の皆様の会費によってお支払いいただいています。三重の人権教育・啓発のさらなる充実のため、一人でも多くの皆様方に個人会員として入会していただき、ご支援をお願いいたします。

～一人ひとりの自己実現をめざして～

### 【会員特典】

- ① 会員研修会に無料で参加できます。
- ② 三重県人教で扱う書籍を会員割引価格購入できます。
- ③ 会報誌「夢のとびら」（年3回）で人権教育・保育の情報をお届けいたします。
- ④ 2口以上の方には、機関紙「みちしるべ」もお届けします。

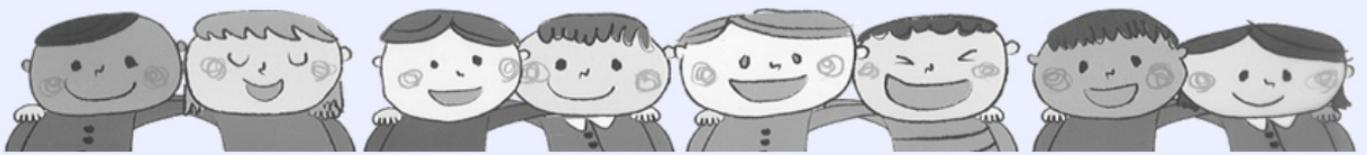
↓こちらからも手続きができます。

年会費1口  
1,200円



申し込み用二次元コード

一人ひとりが人権文化  
創造の主体者として！！



## これらの事業をしています！

**三重県人権・同和教育研究大会** ◆県内各地の実践レポートに基づいて実践報告・討議を行います。

**会員研修会** ◆個人会員を対象にした研修会を夏季・冬季に企画し、開催します。

**「せいかつ」実践交流会** ◆人権学習教材等を使った実践交流を行います。

**人権保育プロジェクト** ◆人権保育推進のため実践内容の研究を進め、リーフレット等を作成します。

**人権保育専門講座** ◆人権保育にかかわる研修講座を県内各地で開催します。(年間24回)

**所長・園長研修会** ◆保育所(園)・幼稚園・認定こども園の所長・園長を対象に講演会を開催します。

**豊かな就学前人権教育実践交流会** ◆人権保育にかかわる実践を交流します。

**部落問題学習等実践研究事業** ◆県内の学校、園、所等における人権学習実践のサポートを行います。

**機関紙の発行** ◆機関紙「みちしるべ」を年間11号発行し、人権教育にかかわる情報発信をします。

**会報誌の発行** ◆会報誌「夢のとびら」を年3回発行し、会員のみなさまに情報発信をしています。

**講演集録の発行** ◆各種研修会で行われた講演の内容を集録した書籍を発行しています。

**教材、書籍の展示・販売** ◆人権保育・教育・人権啓発に関する教材・書籍を展示・販売しています。

## 個人会員の方々からの声をご紹介します

※このほかにも多数のお声を寄せていただいております。

個人会員になり、毎月みちしるべが届くことを楽しみにしています。みちしるべの中にある、人権に関わる記事から「今の自分はどうか」ということをいつも自分自身に問いかけることができ、考えるきっかけとなっています。また、紹介されている研修会に参加することで、講師の方のお話や参加者の方との交流から自分自身の人権感覚を見つめ直すことができました。このように、三重県人教事業での学びの機会を通して、教育現場における日々の人権教育やなかまづくりに活かすことができている。(20代)



三重県人教の個人会員になって三十年。その間、「みちしるべ」や「夢のとびら」の資料から、「感じ、考え、行動する」ための理念と方法を学んできました。「差別の殻を一つずつ脱いで」きた教師人生です。子どもを人間として尊重し、主体的に考え、行動できるよう育てていきたいと思います。まず、自らが社会のよりよい変化を求めて「生きる力」を身につけたいと思っています。会員として研修の機会を得られることが幸いです。(50代)



退職後、県内をまわる機会があります。そのなかで、さみしく思うことがあります。それは、「部落差別を許さない」と活発に教育活動に励まれていた方が、退職を機にその活動をお辞めになっているということです。「現役の頃、熱く語り、熱心に家庭訪問もしていただいた先生はどこへ行ってしまわれたのか」と、私に伝えてくださる地域の方がいるのです。現役の頃、子どもたちにどんな思いで人権のお話をされていましたか。きっと差別のない社会に向けて一生懸命に語っておられたはず。先生の話聞いて「部落差別をしない、させない、許さない」と思った生徒たちのためにも、人権・同和教育に携わった身であるならば、生涯をかけて社会のために実践を続けていただきたいと願っています。もちろん先生方のなかには、退職後も人権啓発を行っていたり、三同教大会の実践協力者として活動していただいていた先生方も多数おられます。そうした取組に、私は感動しています。私も体が動く限り、活動を推進したいと思っています。(90代)

